

説明会意見要旨

- | | |
|---------|--|
| 1.説明会名称 | (仮称) てだこ浦西駅周辺地区複合施設整備事業 |
| 2.開催日時 | 令和6年8月20日(火) 19:00~20:00 |
| 3.開催場所 | アイム・ユニバースてだこホール(小ホール) |
| 4.会次第 | ① 開会 都市建設部参事
② 説明 美らまち推進課運動公園整備室 技査
③ 質疑応答 |
| 5.出席部局 | ① 都市建設部 美らまち推進課運動公園整備室
② 都市建設部 区画整理課土地区画整理組合指導室 |
| 6.参加者 | 9名(うち個人8名、団体1名) |

内容	<p>(仮称) てだこ浦西駅周辺地区複合施設整備事業に関する説明会を行った。説明会の主な意見要旨は以下のとおり。</p> <p>■ 意見①： 美らまち推進課運動公園整備室がこの件について説明会を行っている理由は何か。</p> <p>□ 事務局回答： 運動公園整備室は今年度組織化され、近しい事業を実施していることから複合施設整備基本構想・基本計画の策定を担当している。</p> <p>■ 意見②： 予算について赤字事業ではないか。</p> <p>□ 事務局回答： 現在の事業費は概算額であり、今後、工事費の縮減や補助金の活用を検討していきたい。まちづくりが停滞している状況の中、けん引していくために複合施設の整備が重要と考えている。</p> <p>■ 意見③： 災害に強いまちづくりについて以前説明を受けたが、浦添総合病院を本地区に誘致すべきだったのではないか。そうすればエネルギー利用に関する問題も解決し、医療従事者の住む住宅も整備されたはず。</p> <p>□ 事務局回答： 複合施設では、プールやフィットネス等でエネルギーを利用するもので、非常時においても電力・熱が供給されるため、入浴や一時避難が可能となる。本地区には電線類の地中化や、みのり学園と連携して非常時の炊き出しも可能となるため、当該複合施設は災害に強いまちづくりの一翼を担うものと考えている。</p>
----	---

■ 意見④：

イオンスタイルの上階に建てるべき、利便性も向上する。プールについても必要性が理解できない。市民に赤字を背負わせるのか。分散型エネルギー施設は大型施設が無くなった時点で廃止すべき。本計画には反対である。

□ 事務局回答：

民間事業者より新型コロナ等の影響により規模縮小を判断したと伺っており、それを受けて本市は当該計画を進めているため、上階の利用については、民間事業者の計画と本市の計画の時間軸を合わせることができなかったと考える。本施設は当初掲げたまちづくりに少しでも近づけるために計画を行っている。

■ 意見⑤：

参加者が9名しかいないがこれで説明責任を果たしているのか。HPや公式LINEにて周知したとしているが広報誌を活用しないのか。多くの市民の意見を広く取り上げて検討すべきである。市民の意見をどのように拾ったのか具体的に答えていただきたい。

□ 事務局回答：

住民説明会の参加者が少ないことに関しては広報の努力が足りなかったと反省している。現在、パブリックコメントも同時に実施しており、今後も市民への説明について努めていきたい。

■ 意見⑥：

参加者は9名だが、これで開催したことになるのか。パブリックコメントは現在どのぐらい意見が出ているのか。

□ 事務局回答：

今回の説明会の参加者数や質疑に関して報告を行い、再度、住民説明会を開催するかを検討したい。なお、現時点でパブリックコメントに関して意見は特に無い。